

※現在でも、路線バスを利用しにくい圏域を埋めるように市内循環バス路線が設定されている。
市内循環バスは、東側では全て反時計回り、西側では全て時計回りで運行している。

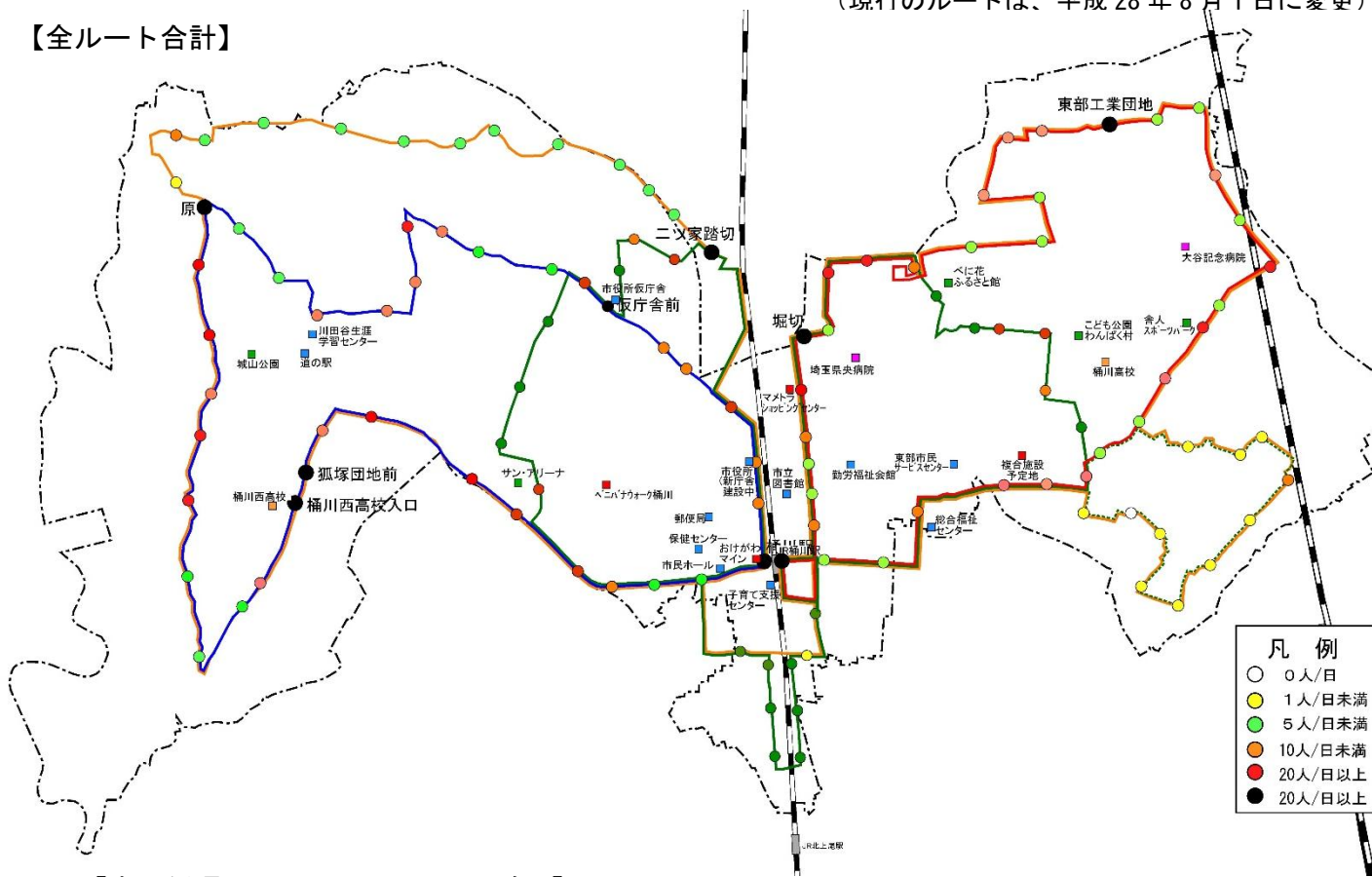


■平成 27 年度市内循環バスにおける乗降調査によるバス停別乗降客数

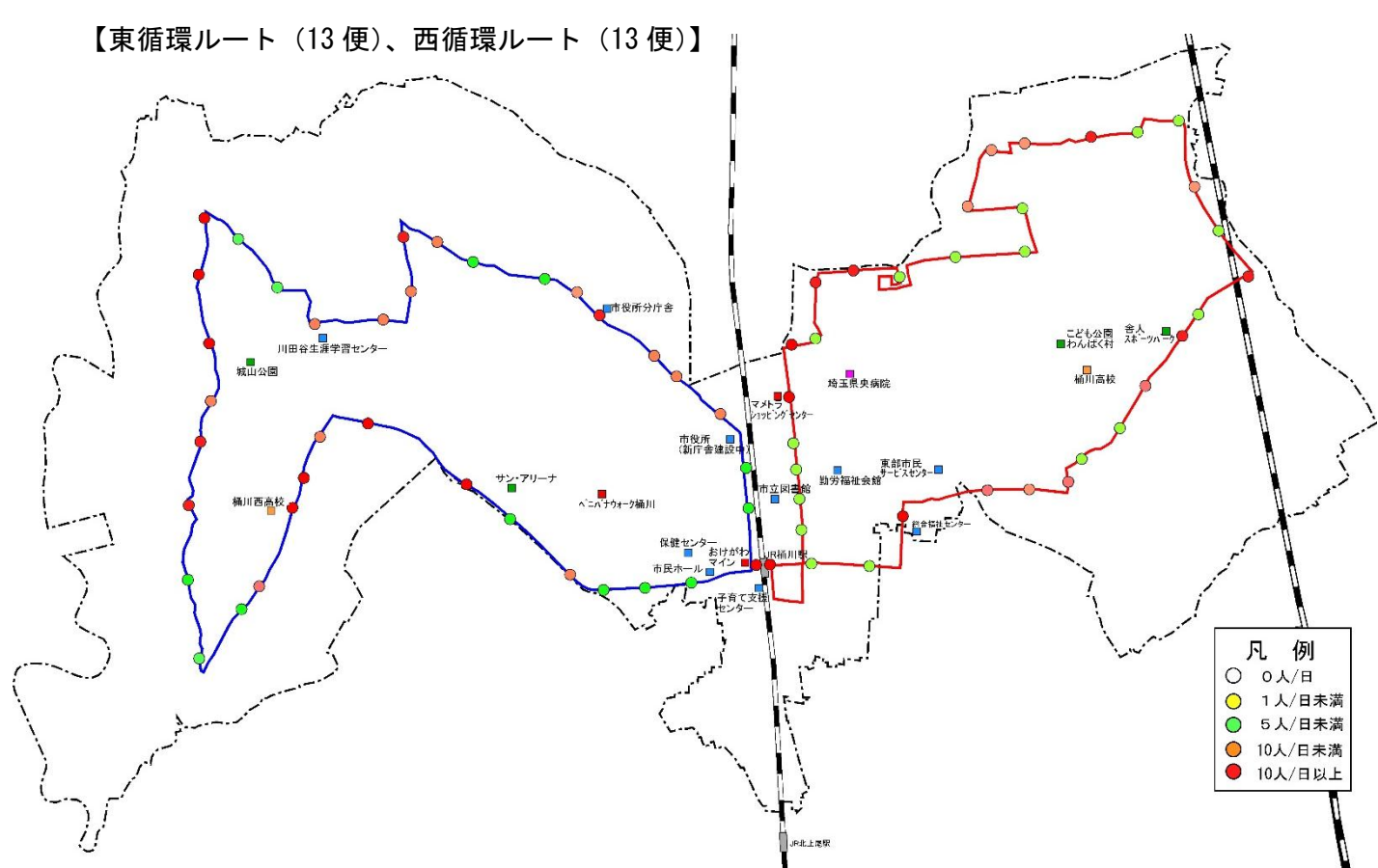
※下図の図は、平成 27 年度に実施した乗降調査時のため、ルートが一部現行のルートと異なっている。

(現行のルートは、平成 28 年 8 月 1 日に変更)

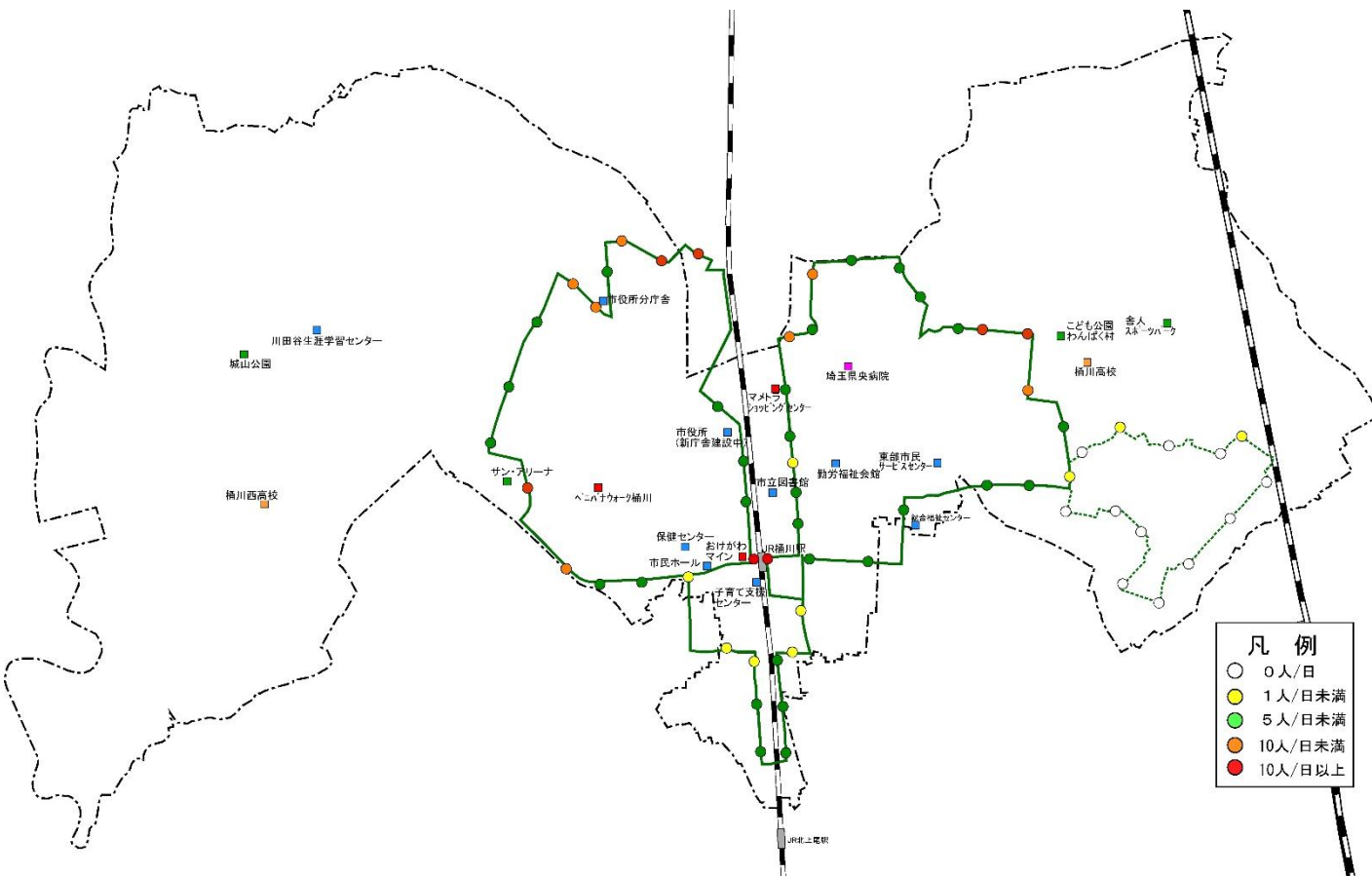
【全ルート合計】



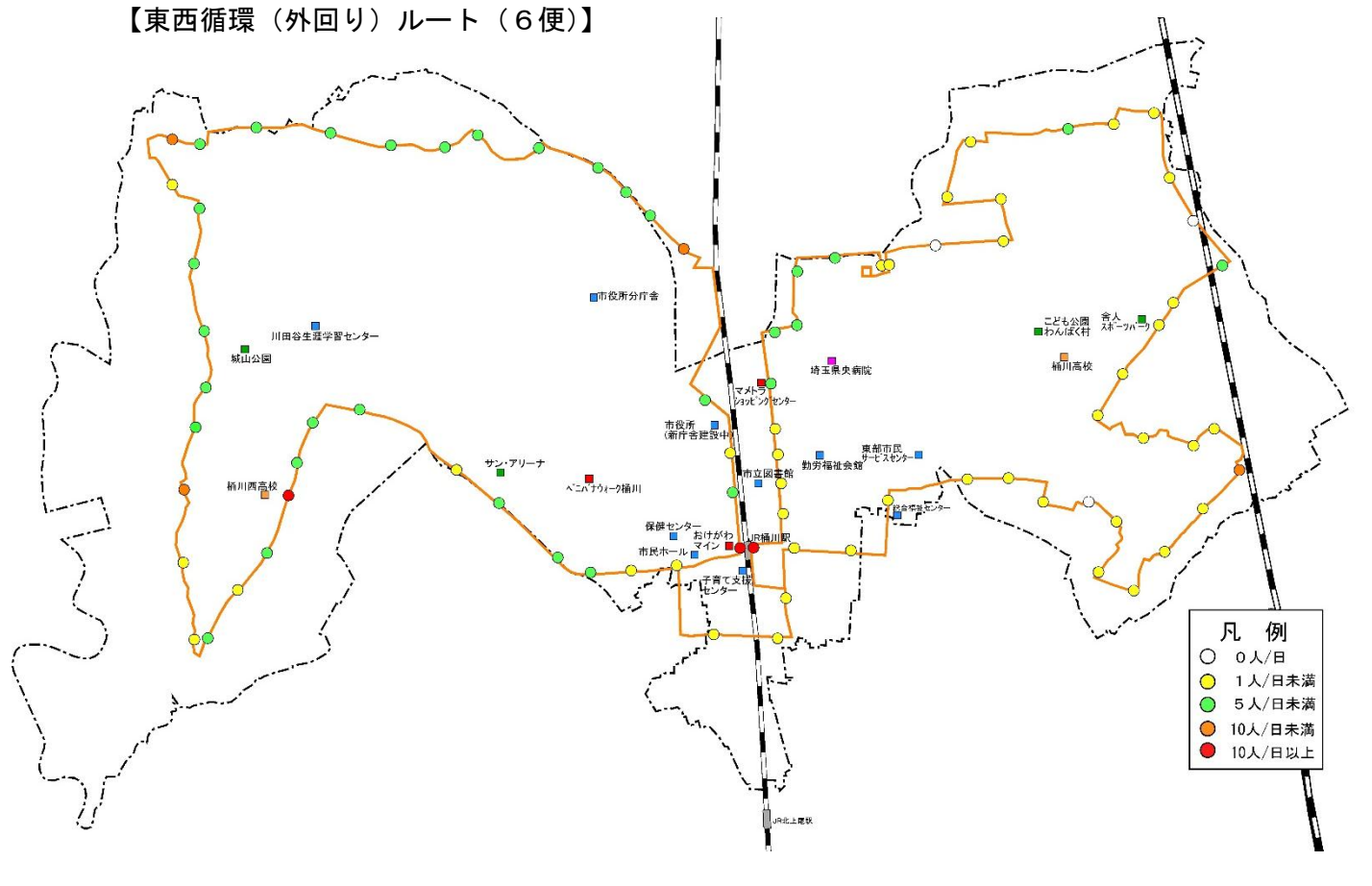
【東循環ルート (13 便)、西循環ルート (13 便)】



【東西循環 (内回り) ルート (8 便)】



【東西循環 (外回り) ルート (6 便)】



(2) ルート見直しイメージの設定

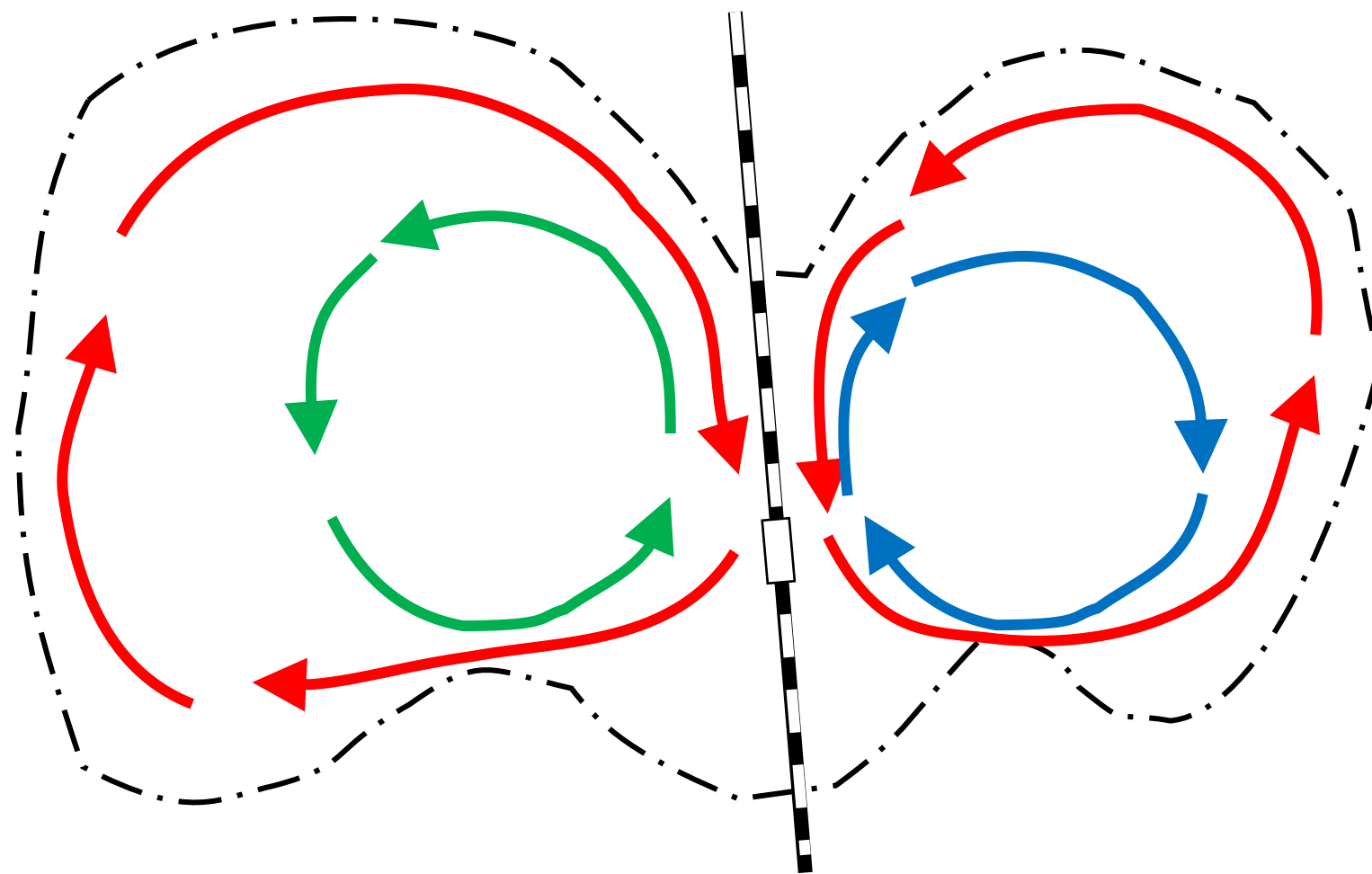
○案1：東側、西側それぞれで、一部路線の運行方向を逆にするイメージ

【メリット】

- 現行ルートの基本とし、ルートに大きな変更がないことから、現利用者への影響が少ない。
- 路線が重複しているところは相互運行が実現する。

【デメリット】

- ルートの具体化に際し、公共施設等へのアクセスを確保（寄り道）するルートの調整をした場合には、ルート延長が拡大し、所要時間も現状よりも長くなる可能性が高い。
- 運行方向を逆にすることで、駅への到達時間などが遅くなるなど、サービス低下が生じるところがある。
- 路線が重複しているところは、逆方向を設けた分もとの方向の本数が少なくなる。



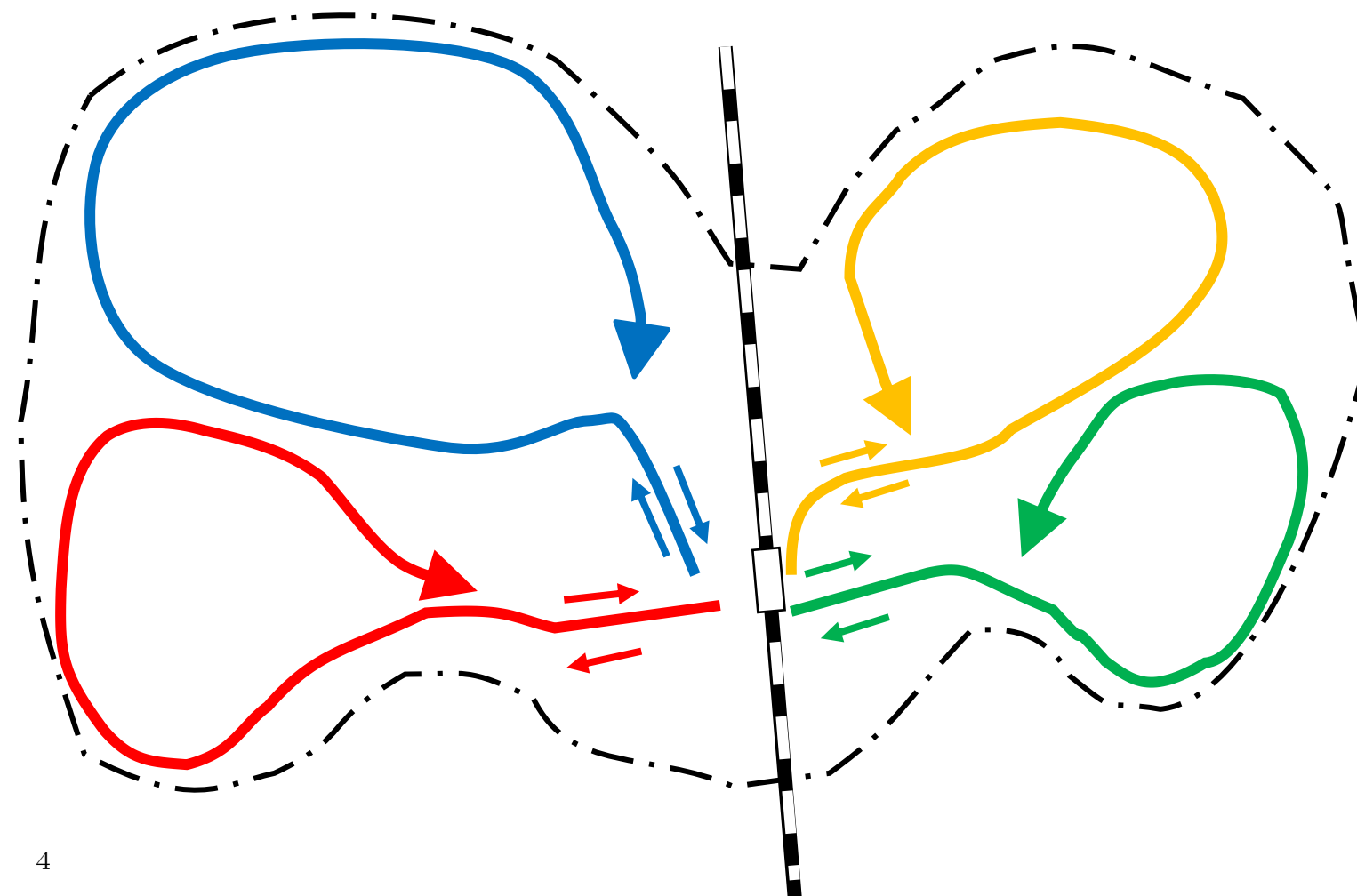
○案2：市街地は同一経路を往復し、郊外は循環するイメージ

【メリット】

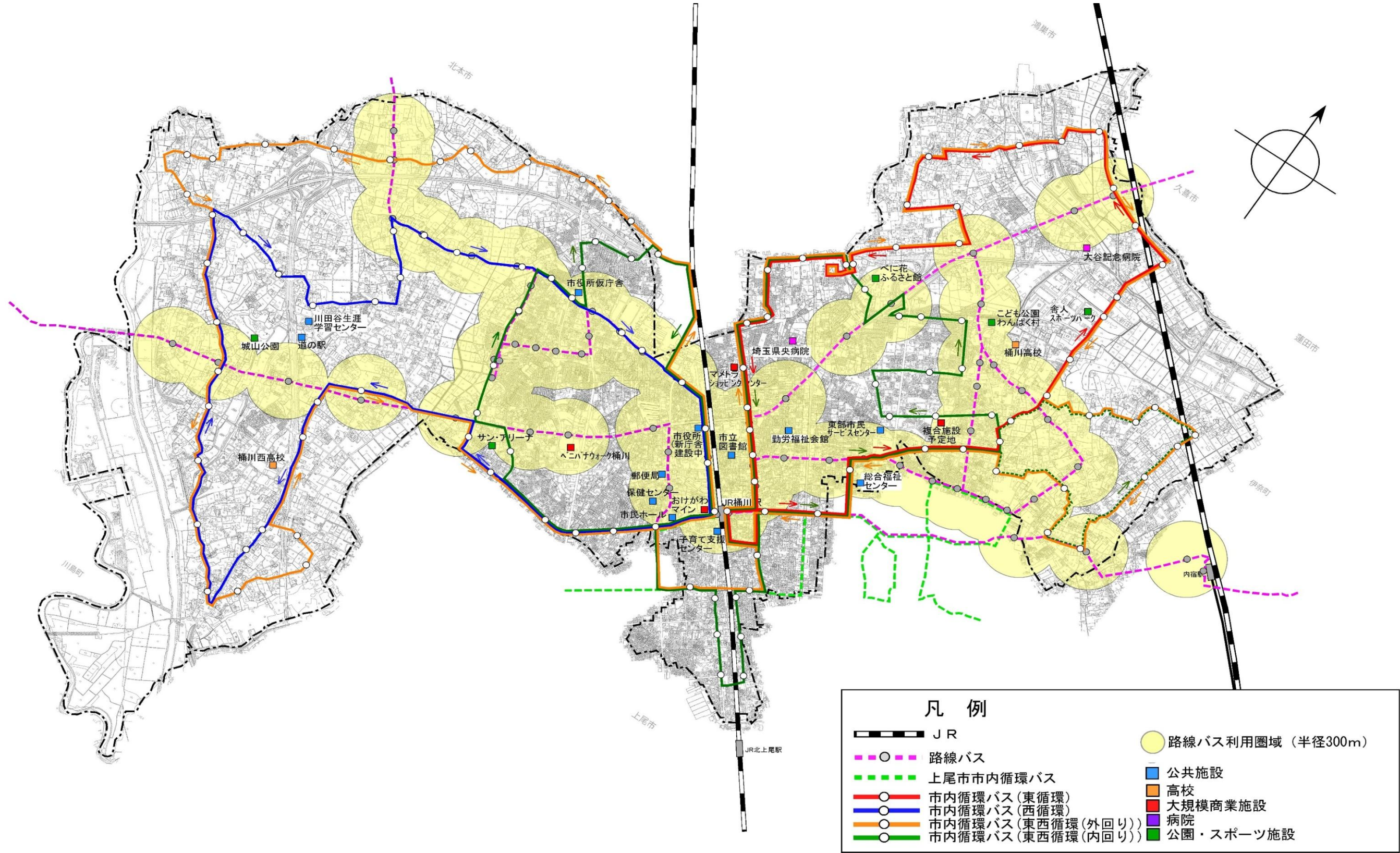
- 駅東側、西側それぞれで駅を発着とし、郊外まで往復するコンパクトなルートとなることで、全体的に各ルートが短縮され、桶川駅への利便性が高まる。
- 市街地は相互運行となる。
- 各ルートともコンパクトなルートとなることから、各ルートの便数も同程度とすることが可能となる。（特に郊外を回るところの便数を増やせる可能性がある）

【デメリット】

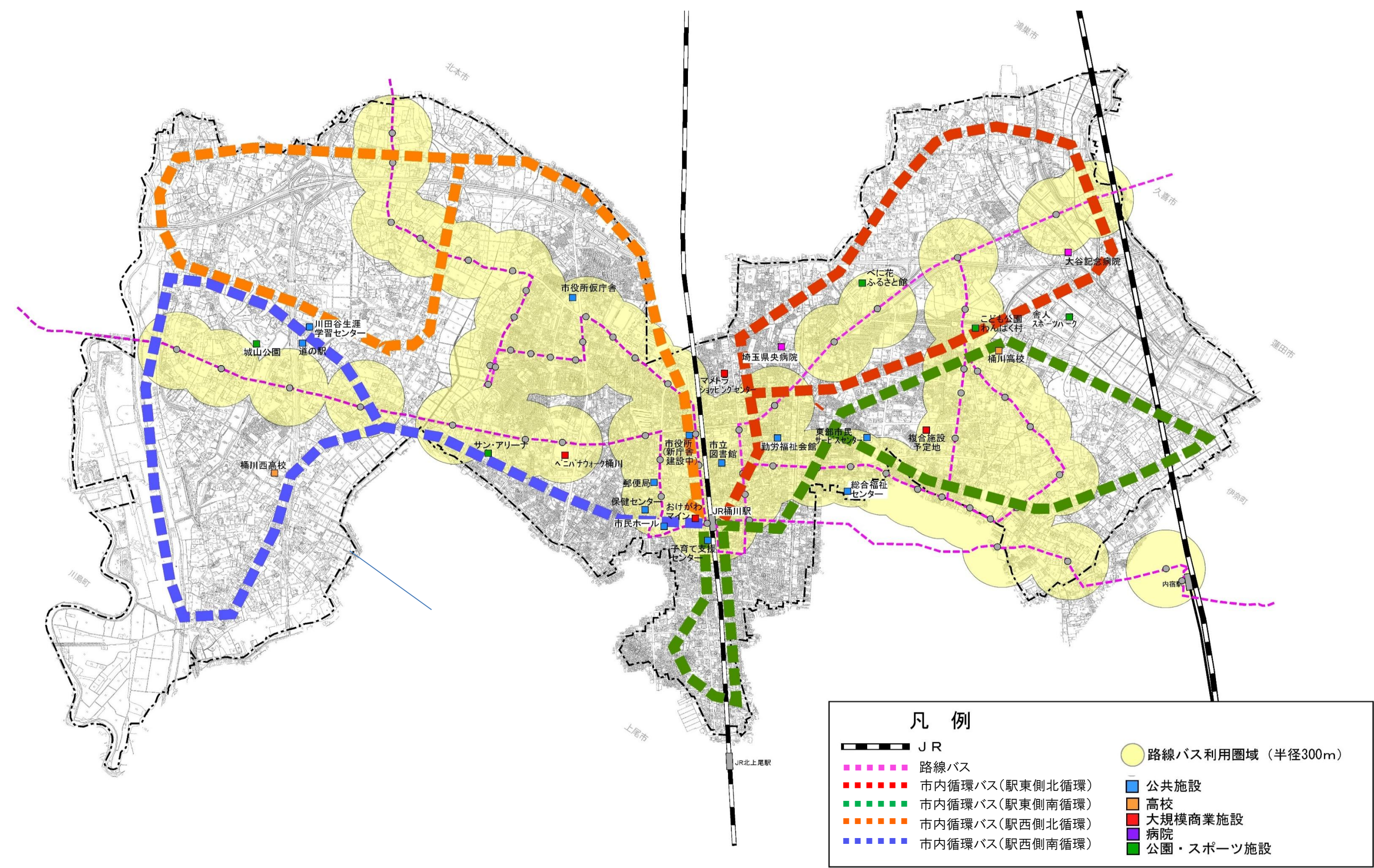
- ルートに大きな変更があることから、バス停の廃止も想定され、現利用者への影響が懸念される。
- 東口から西口へ（逆も同様）へ向かう場合には、駅での乗り継ぎが必要となり、サービスが低下する。



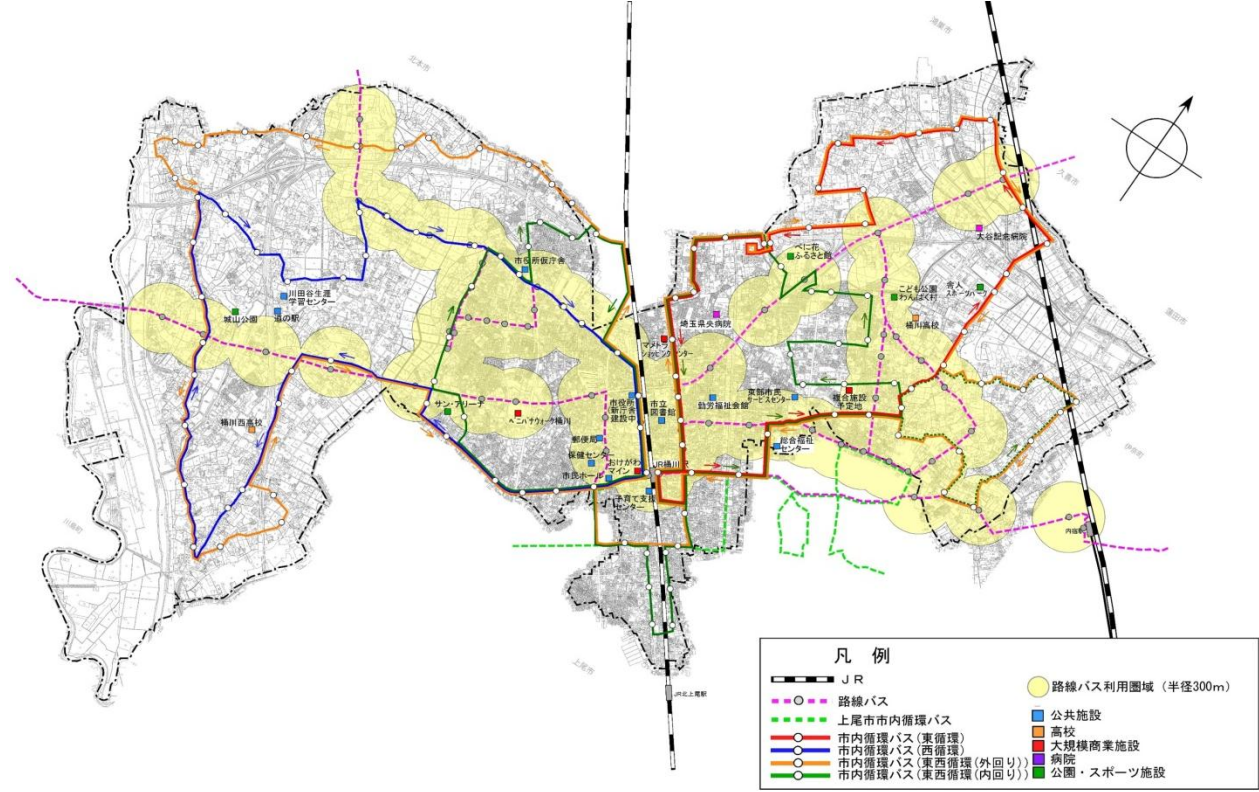
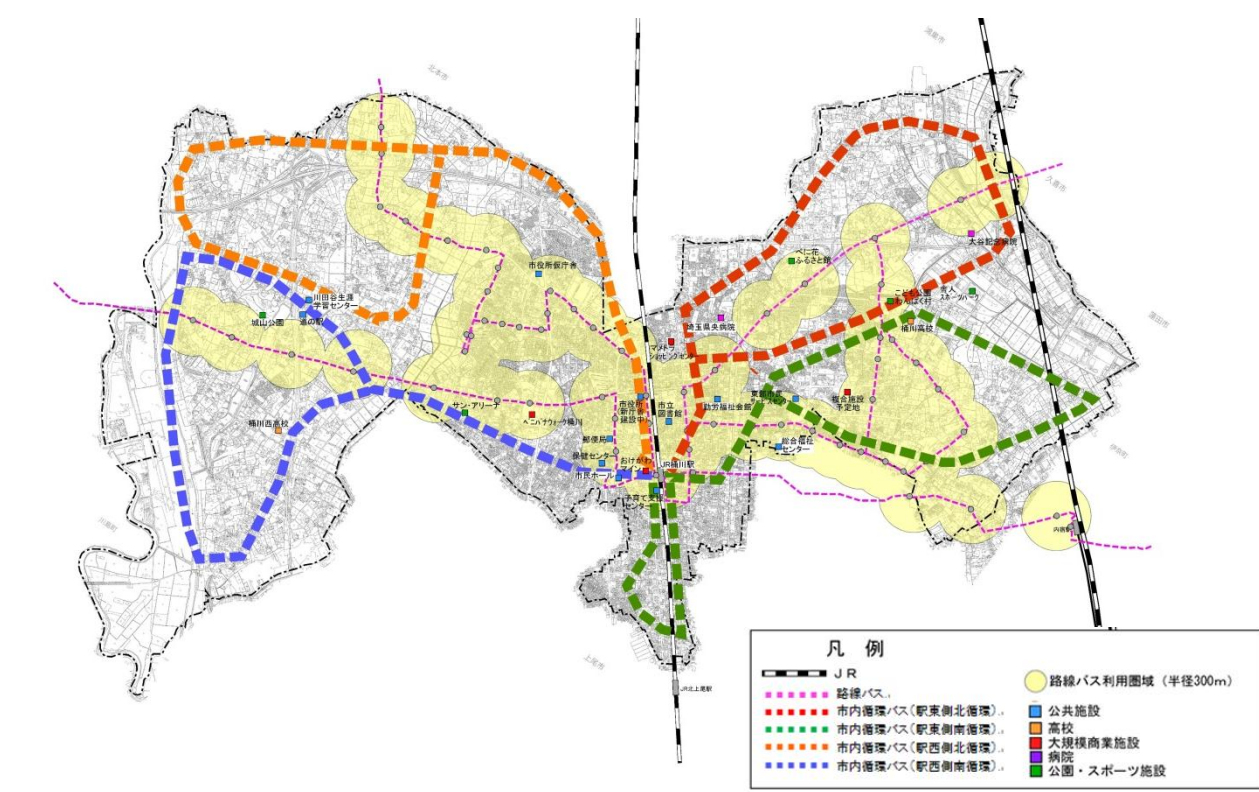
市内循環バスルート見直しイメージ案１：東側、西側それぞれで、一部路線の運行方向を逆にするイメージ
(例として、東西循環外回りを逆回りにした案)



市内循環バスルート見直しイメージ案2：市街地は同一経路を往復し、郊外は循環するイメージ
(例として、駅東西にそれぞれ2ルート設定するイメージ案)



ルート見直しイメージ案の比較

コンセプト	イメージ案1 東側、西側それぞれで、一部路線の運行方向を逆にするイメージ （例として、東西循環外回りを逆回りにした案）	イメージ案2 市街地は同一経路を往復し、郊外は循環するイメージ （例として、駅東西にそれぞれ2ルート設定するイメージ案）
ルート図		
メリット	○現行ルートを基本とし、ルートに大きな変更がないことから、現利用者への影響が少ない。 ○路線が重複しているところは相互運行が実現する。	○駅東側、西側それぞれで駅を発着とし、郊外まで往復するコンパクトなルートとなることで、全体的に各ルートが短縮され、桶川駅への利便性が高まる。 ○市街地は相互運行となる。 ○各ルートともコンパクトなルートとなることから、各ルートの便数も同程度とすることが可能となる。（特に郊外を回るときの便数を増やせる可能性がある）
デメリット	○ルートの具体化に際し、公共施設等へのアクセスを確保（寄り道）するルートの調整をした場合には、ルート延長が拡大し、所要時間も現状よりも長くなる可能性が高い。 ○運行方向を逆にすることで、駅への到達時間などが遅くなるなど、サービス低下が生じるところがある。 ○路線が重複しているところは、逆方向を設けた分ももとの方向の本数が少なくなる。	○ルートに大きな変更があることから、バス停の廃止も想定され、現利用者への影響が懸念される。 ○東口から西口へ（逆も同様）へ向かう場合には、駅での乗り継ぎが必要となり、サービスが低下する。
課題	○一部路線の運行方向を逆にすることによる、運行サービスの低下（デメリット）を補うためには、運行経費が現状より多くかかってしまう。	○ルート等の大幅な見直しによる、運行サービスの低下（デメリット）を補うためには、運行経費が現状より多くかかってしまう。 ○ルートが大幅に変わることから、路線バス事業者との十分な調整が必要となる